

役員の紹介		
役職	氏名	職業等
評議員	井川 美知子	民生児童委員
	川崎 治	元大阪市北区区長
	西川 淳	摂津市人権協会常任委員
	西村 友司	元摂津市立第三中学校校長
	水野 悦男	民生児童委員
	友清 充子	障害児者とともに地域で生きる会代表
	馬渡 恵美子	摂津市肢体不自由児者父母の会会長
	詫間 隆	元摂津市立味舌小学校校長
	山内 泰典	社会福祉法人ひがしよどがわ福祉会 あすわ〜く施設長
	勝又 真敬	NPO法人あしすと 代表者
理事長	渡辺 達雄	利用者家族
	吉田 典生	障害等部門統括施設長兼事務局長・バクのパン屋さん・バクかふえ管理者
	熊谷 美和子	摂津障害者生活支援センターはあねす管理者
	松本 賢一	ハッピーワールド管理者・地域交流室室長
	福井 崇弘	摂津交流センターバクの家管理者
	井上 桂子(新)	高齢等部門統括者
	川口 弘美(新)	わかば保育園園長
理事	伊地知 小夜子(新)	ケアプランセンターたんぼぼ管理者
	仲川 昌宏(新)	社会保険労務士
監事	新井(尾國) 勉(新)	社会福祉法人ノーマライゼーション協会 常務理事・法人事業部長・グループホームみんなのいえ管理者



【 2022年度 事業報告について 】

2023年6月19日(月)評議員会が開催され、「2022年度事業報告」が承認されました。
今回は特に大きな動きであった「運営」について報告させていただきます。

【運営】について

- 『組織再編準備委員会』を設置し、事業譲渡等及び『複合福祉施設わたバ』(仮称)開設準備を進めます。
・2法人の経営層の方も含めて組織再編準備委員会に常に出席することで、事業譲渡、複合福祉施設わたバ建設に関する協議を円滑に進めることができた。その中で、昨年7月21日には、事業譲渡契約の締結を行った。また、複合福祉施設わたバ建設については、日本財団が実施する『みらいの福祉建築プロジェクト』の助成金申請を行う中で、3法人が考える『福祉』について丁寧な協議を重ねる機会を持つことができた。今後は、3法人で協議を重ねた『福祉』をより明確にしていくことが必要だと考えられる。
- 運営監理の仕組みを導入し、運営の効率化を進めます。
・法人事務局会議の中で、予算執行状況、職員の勤務状況を始めた各事業所の事業運営状況を各事業所共通の書面(事務局会議報告書)にて、毎月、事務局会議出席者で共有した。しかしながら共有した情報を活用した対応等を行うには至らなかった。今後は、情報共有の仕組みは維持しながら、共有した情報を有効に活用する仕組みを構築していくことが必要だと考えられる。
- 『障害者虐待防止等委員会』を設置し虐待等防止のための仕組み作りを進めます。
・4月に委員会運営規程を設けた上で、6月から委員会の運営を開始した。委員には、各事業所の現場の中心を担っている職員が就任し、今年度は委員会を9回実施することができた。現場の中心を担っている職員が委員を務めていることで、各事業所の支援状況を共有することもできた。また、職員に対する虐待に関するアンケート調査や調査結果の周知も実施することができた。今後も、職員に虐待等防止に関する情報提供することを続けながら、職員の「気づき」を増やしていく取り組みを続ける必要があると考えられる。
- 職員に対する安否確認システムを導入し、災害等が発生した場合において、各事業所が早期に事業を復旧できる仕組み作りを進めます。
・BigAdvanceを活用した安否確認システムを導入した。常勤職員には、安否確認システム(アプリ)について説明を行った上で、全ての常勤職員が安否確認システムに加入できた。しかしながら、非常勤職員に関しては、未加入である。また、システム導入後、9月1日に安否確認訓練を実施したが、その後、定期的に訓練を実施できていない状況もある。

喫茶アウル価格改定のご案内

2019年の営業当初よりお求めやすい価格にてカレーライスの販売を行ってまいりましたが、昨今の物価上昇の影響を受け、7月5日(水)より価格改定を行う事となりました。

カレーライス(並)(サラダ付) 350円 → 400円
カレーライス(大)(サラダ付) 450円 → 500円

への変更となります。

飲み物付きは+150円となります。

また、牛丼につきましては7月以降、販売を中止とさせていただきます。

喫茶アウルへの直通電話をご用意しました。
御用の際はこちらの番号へお願い致します

070-3171-3411

